

# はじめに・・・



相談支援ファイルは、成長していく上で細やかな配慮などが必要な子どもたちが、

- ① 乳幼児期から成人期までのライフステージで、途切れることなく一貫した支援を受けられること
  - ② 保護者と関係者（関係機関）が子どもの情報を共有すること
- の二つを目的に作成するファイルです。

## 【どんなメリットがあるの？】

- 関係機関や支援者に子どもの情報がわかりやすく伝わり、伝え忘れも防げます。
- 関係機関や支援者が変わるたびに、同じことを繰り返し伝えるという負担が少なくなります。
- 子どもの様々な情報が大切な思い出として残せます。
- 先生や支援者にとっては、子どもの様子が正確にわかり、適切な支援につながります。

## 【ファイルの記入について】

- 原則として、保護者が記入してください。
- すべての項目を記入する必要はありません。ご本人の年齢や状況に応じて、必要なところをお使いください。また、必要と思われる項目やページを追加したりして、自分だけのファイルを作ってください。フリーなページなども活用してください。
- 記入時期は決まっていません。保護者が「子どもを理解してほしい」、「現状を伝えたい」と思われたときに記入し始めたらいいと思います。
- 保育や教育の様子など、先生や支援者でなければわからない内容については、先生や支援者にたずねたり、相談しながら一緒に作成してください。
- 古いシートも捨てずに、大切に保存しておきましょう。
- 写真を貼ったり、子どもの書いた絵などをいっしょにとじておくと様子がよくわかります。診断書や検査結果、個別の教育支援計画など、子どもの様子や支援内容がわかるものがあれば、一緒にとじてください。
- ファイルについているクリアフォルダー（2ポケット）には、母子健康手帳・受給者証・CD-RやUSBメモリなどの記憶メディアを収納できるようになっています。ご活用ください。

## 【保管・使用上の注意】

- 原則として、ご本人・保護者が責任を持って、慎重にファイルを保管してください。
- 記載内容は大変重要な個人情報です。プライバシーの保護など、個人情報の取り扱いには十分注意してください。

## 支援機関の皆様へのお願い

このファイルは子どものライフステージを通じ、支援を引き継いでいくこと、保護者の「伝える」ことへの負担を軽減することを目的としています。保護者が把握しにくい内容については、支援機関の皆様のご協力をお願いしなければならないことがあるかもしれません。趣旨をご理解いただき、ファイルの有効活用についてご配慮いただきますようお願いいたします。